

伝言板

2月10日号3ページ・水道料金表訂正
 広報さやま2月10日号3ページの水道料金表について、基本料金の一部に誤りがありました。正しい料金は次のとおりです。

水道メーターの口径	新料金表		旧料金表	
	正	誤	正	誤
50mm	2万2千円	22万円	2万1千円	21万円
75mm	3万8千円	38万円	3万6千円	36万円
100mm	5万5千円	55万円	5万2千円	52万円
150mm～	管理者が定める額		43万円	430万円

問い合わせ水道業務課へ内線2312～2315

消防本部からの報告

1月の火災件数7件(建物4件、車両0件、その他の火災3件) 救急出動件数399件 搬送人員382人

今月の同時配布物

Sun SANさやま

人口と世帯

平成12年2月1日現在

外国人登録を含む。()内は前月比

男 82,985人(54人の減)
 女 79,694人(6人の減)

合計 162,679人(60人の減)
 世帯 59,943世帯(15世帯の増)

市の位置と面積

位置は狭山市役所)
 東経139度24分54秒8665 北緯35度50分59秒6835
 面積49.04平方キロメートル 海拔77.2メートル

3月1日～7日は春の全国火災予防運動週間
 火災が起きやすいこの時期、火災予防意識の普及と高揚を図ることを目的に、毎年火災予防運動を実施します。一人ひとりが防火の重要性を自覚し、火災を起こさないようにしましょう。

統一標語あぶないよ ひとりぼっちにした その火の用心7つのポイント①家の周りに燃えやすい物を置かない②寝たばこやたばこの投げ捨てをしない③天ぷらを揚げるときは、その場を離れない④風の強い日は焚き火をしない⑤マッチやライターなどで火遊びをしない⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない⑦ストーブに燃えやすい物を近づけない
 問い合わせ予防課へ☎953-7113

3月の狭山ケーブルテレビ

ニュース9(ニュースと情報!土・日はニュース9×4)

商品券抽選会 入間川小学校卒業式 3月議会情報 堀兼公民館エコッキング 丸山銭洗い弁天 入間川小学校校舎お別れ会 生ごみ処理事情 公開される審議会情報 ほか
 ちゃっぴいアワー(トークとリポートそして情報)
 ホワイトデー特集(3月9日～15日) 青柳保育園ひなまつり会(3月16日～22日)

お茶飲みばい(きま専科(トーク番組))

3月2日～8日...横尾俊佑さん(世界で一本あなただけの響きを...) 3月9日～15日...森川清一さん(246km完走への挑戦) 3月16日～22日...石井映禧さん(高齢化社会と地域医療) 3月23日～29日...中田トシ子さん(JAいるま野女性部連絡協議会会長)

申し込み・問い合わせ・ダビング依頼...狭山ケーブルテレビ株 ☎0120-340-379か企画・制作部へ☎956-5630
 Eメールs cat@jnc.ne.jp http://www.jnc.ne.jp/s_cat/

3月30日～4月5日...外谷亜由子さん(ジャンヌダルクの肖像画) ちゃっぴい撮影隊参上!(市内のイベントと全国地域番組)

3月25日～31日...福祉講演会「君の手がささやいている」講演者・野辺美栄子さん

S-CAT案内(番組のご紹介、プレゼントを用意)
 120%ワンダホーレッシン in SAYAMA(ゴルフレッスン番組)
 狭山市ホットインフォメーション(市役所からのお知らせ)
 ファロスクラブ(税金についてのアドバイス)
 ちゃねっとCue(会員の募集など文字による情報番組)
 は～いお手紙です(3月23日～29日)
 近隣CAT(所沢...木・金 入間...土・日 川越...水 飯能...月・火)
 NEW HIT JUMP(音楽番組・話題のアーティストが登場!)
 番組は変更することがあります。の番組は加入者のみ視聴可能です

3月1日、「第1回狭山市議会定例会」が開会します。開会および一般質問の1回目の質疑応答、閉会の模様を放送します。放送は、原則として収録日の翌日午後9時からとし、翌々日の正午からは再放送をお送りします。なお、TDSエリアにお住まいのかたも視聴可能です。

お・茶・番・る・ま・ち

SAYAMA CITY
 さやま

【狭山市広報/お知らせ版】VOL.344

発行日/平成12年2月25日(毎月10・25日発行)
 発行/狭山市
 編集/狭山市企画総務部広報課
 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5
 TEL042-953-1111(内線7161)
 FAX042-954-6262 テレホンガイドさやま☎0120-460-380
 ホームページhttp://www.city.sayama.saitama.jp/

編集後記

海の向こうアメリカのメジャーリーグベースボール、言わずと知れた世界最高峰のプロ野球のリーグです。我々日本人にとっても野茂選手の活躍や、毎年一線級の投手が移籍するなど、身近に感じられるメジャースポーツのひとつとなりました。現地の球場に足を運ぶと、子どもたちは左手にグローブ、右手にサインペンといういでたちで、フェンス際に陣どってごひいきの選手のプレーから眼を離しません。選手たちも練習の合間には、子どもたちのサインに気軽に応じてくれます。そんな子どもたちは、『憧れ』の選手を真似し、ベースボールを始めます。先日、もうすぐ一歳になる息子にグローブを買いました。もちろん『投げる』『捕る』どころか、まだ、何に使うものなのかも理解できませんが...。プロの選手が子どもたちに夢を与えるように、私たち親が、子どもに何かを始めるきっかけを作ってあげることも大切だと思います。市内には、たくさんの公園があります。皆さんもお子さんといっしょに、スポーツを始めてみませんか。もしかすると将来のメジャーリーガーになるかもしれませんよ。